

## 池田町長の「現場主義」どう生かす

質問Ⅱミニデイサービスと職員交流  
答弁Ⅱ積極的に出向きたい



森 みきお 議員

ミニデイサービスは高齢者とボランティア団体が一丸となって多様な生活支援・介護予防ができるような地域づくりを進めている。このような事業に町職員も参加し、高齢者と、お互いの憩いの場・癒やしの交流により、地域と行政の対話が深まり町行政に生かせる。特に若い職員は地域環境・地域生活の実態を把握する絶好のチャンスと思われるが、いかがなものか。

### 池田町長

地域でのミニデイサービスの開催に当たっては、健



康相談などの内容により、実施団体からの声掛けがあった場合には、ほけん福祉課の保健師などの職員も参加しており、活動費に対する補助と合わせて地域での運営に協力しているが、保健師などの専門職員とは異なる職員が参加することにより、高齢者の方々の喜びや楽しみとなる。このことが当事業活動のより一層の充実につながり、新規採用職員など、若手職員にとっても地域の方々と交流すること、地域を知る機会になると考えるので、実施団体に声掛けし積極的に地域に出向きたいと考えている。

## 質問Ⅱ広域で火葬

場計画を

答弁Ⅱ慎重に協議

していく

### 森議員

昨年、視察研修で仙台に行ってきた。東日本大震災により、火葬場が大混乱状態となりすぐに火葬できなかった。町でも南海トラフ巨大地震に襲われれば、多くの人的被害も想定しなければならぬと同時に、高知市を含む沿岸部の市町村も地震・津波災害により、計り知れない人的被害が想定される。事が起これば他市町村の協力はできなくなるが、町でも広域（いの・土佐・日高）で建設計画を立ち上げなければならぬのでは。

### 池田町長

大規模地震など災害対応において、火葬場の確保は重要な問題である。県が想定している「高知県広域火葬計画」では、大規模災害

により被災した市町村が平常時の火葬場の能力だけでは、対応が困難となった場合は広域での火葬要請を行うことになっている。これは県が市町村からの要請を受け、県内外の火葬場に応援要請をし、火葬場の割り振りを行うものだ。町民の暮らしの安心を確保するためにも、火葬場の確保は大変重要と考えている。広域での設置については、設置場所や財政負担・運営など様々な課題もあるので、近隣市町村の意向を伺いながら、慎重に協議していく。

## むささび温泉改修 時期と従業員対応

### 森議員

改修事業費は平成30年度当初で予算化されている。工期が12月から平成31年3月中旬といわれている。早い時期から工事を始め、年末年始の稼ぎ時までに完了できなかったのか。また、従業員の休業補償はどうなっているのか。

### 田岡吾北総合支所次長

平成30年8月の工事発注予定として計画していたが、工法の見直しなどにより、実施設計の精査に時間を要した。従業員の対応は、指定管理者である観光協会から、高知労働基準監督署へ紹介し、それを基に従業員には休業手当の支給や副業する際の手続きの説明、継続就労の意思確認を行ったと聞いている。

### その他の質問

- ①南海トラフ巨大地震・集中豪雨災害対策
  - ・避難場所の確保
  - ・仮設トイレの配備と生活用水
  - ・被災住宅・土砂・流木の仮置場
  - ・食材献立と食品加工施設の建築
- ②波川公園上流にトイレが必要

